

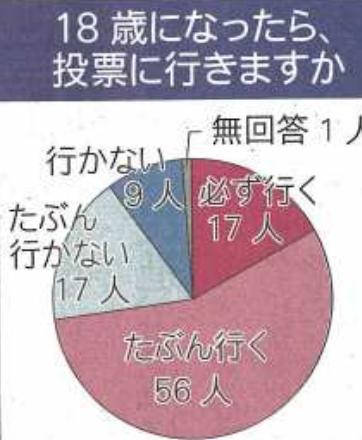
18歳選挙権

7割強が「投票に行く」

高校生100人に問う

参院選を前に、紀伊民報は田辺市とその周辺部の高校1~3年生計100人に選挙権年齢が「18歳以上」に引き下がれたことや選挙への関心などについてアンケートをした。7割以上の生徒が選挙権を手にすれば、投票に「必ず行く」「たぶん行く」と答えた。しかし、投票することで少しでも政治が変わるとと思うかという問いには「思つ」が48人、「思わない」が52人で意見が真っ二つに分かれた。

(16面に関係記事)



票することで、政治が少しでも変わると思う」と答えたが、「投票に行かない（たぶん行かないも含む）」では26人のうち18人（69%）が「自分が投票することで、政治が少しでも変わると思わない」と回答した。

アンケートを実施した時点で18歳になっていて、参院選で投票権があるのは5人。この生徒たちの回答も同じような傾向だった。一方、「18歳選挙権」をきっかけに家族や友人と政治の話をしたり、政治に関心を持つようになつたりしたかとの問いには「はい」が18人、「少しは関心を持つようになつた」が30人。「いいえ」が52人だった。

選挙権の年齢が引き下がられることを「よかったです」「よくなかった」の2択で聞いたところ、よかつたと感じている人は68人、「よくなかった」が17人。どちらともいえない、分からぬが15人だった。

調査は南部、田辺、神島、田辺工業、熊野の5高校に通う生徒の中から、それぞれ20人（男女別では各50人）を無作為に選び、記者が街頭で面接調査した。その結果、100人のうち94人が選挙権の引き下げについて「親や友人など周囲の人に行なうにいわれたから」13人

から」が27人で最も多く、「投票に行く理由は「当然だ」が17人、「たぶん行く」が56人で合計して73%を占めた。

投票に行く理由は「当たった」が26人。理由は「政治のせい」が10人、「投票に行かない（たぶん行かないも含む）」と回答したのは26人。理由は「自分が投票する」が40人（55%）が「自分が投



発行所 ◎ 紀伊民報社
和歌山県田辺市秋津町
100番地 〒646-8660
電話・0739(22)7171(代)
営業FAX・0739(26)0077
編集FAX・0739(25)3094
振替口座・00930-2-21977

和歌山支局
電話 073(428)7171
串本支局
電話 0735(62)7171
新宮通信部
電話 0735(31)7174